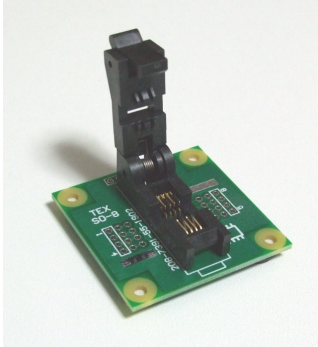


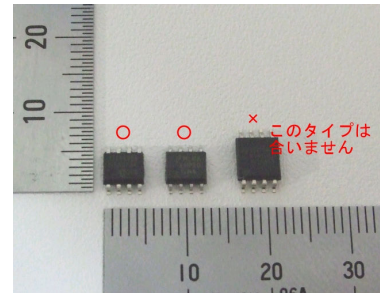


■特徴

- ・ 8ピンSOP（SOIC）パッケージの変換基板です。
- ・ 3M製ゼロプレッシャーソケットを使用していますので、何度でも抜き差しできます。
- ・ 回路の試作、マイコンへのプログラム書きこみ、EEPROM へのデータ書き込みに最適です。
- ・ 基板サイズ：約 44 x 44 mm
- ・ おまけ機能として PIC12Fxxx シリーズの PIC に書きこみができるよう PICKit2 用の端子付（PICKit2 は商品には含まれません）

■仕様

対応 I C	8ピンSOP／SOIC ※1
適合ピッチ	1. 27mm（50MIL）
適合幅	3. 81mm（150MIL）
基板サイズ	約 44 x 44 mm
鉛フリー	適合していません
付加機能	PIC12Fxxx シリーズへの書き込み端子付 マイクロチップ PICKit2 に適合 （適合型番は MPLAB のバージョンによります）

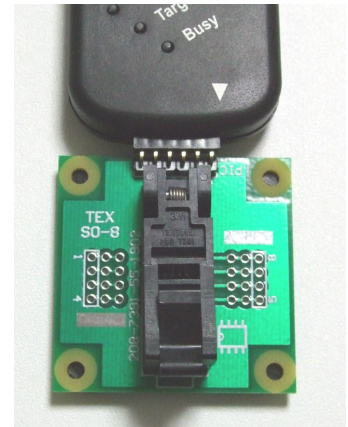
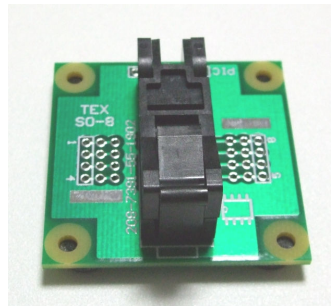


※1 SOP や SOIC という名称でも適合しないものもありますのでご注意ください。

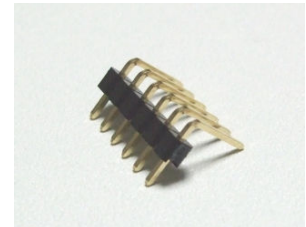
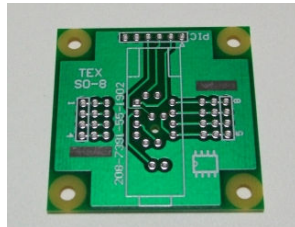
※2 使用にあたり巻末の使用上の注意をよく読んでお使いください。

■応用例

- ・ EEPROM やマイコンの書きこみアダプタ
- ・ マイコン回路の試作として
- ・ DIP パッケージがないオペアンプなどの試作に
- ・ PICKit2 を用いて簡易的な PIC ライターとして



■内容品

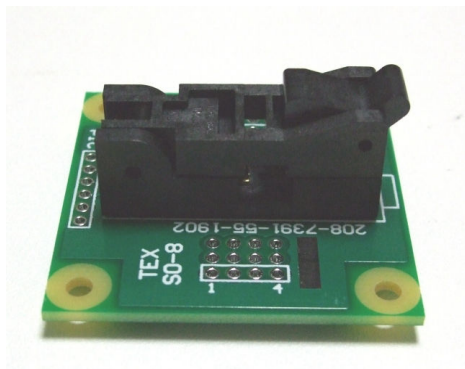


名称	品名	数量	備考
ソケット	3 M製 208-7391-55-1902	1	
基板	変換基板	1	
ゴム足		4	
コネクタ	6ピンLアングルタイプ	1	PICKit2 接続用
その他	オシロチェック端子	少々	当社よりサービス

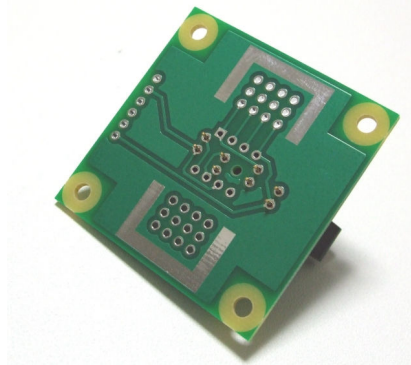
■組み立て方

このソケットは基板にハンダ付けされておりませんので、お客様がハンダ付けしてお使いいただく商品です。
用途に応じて多少アレンジすることができるようになっております。

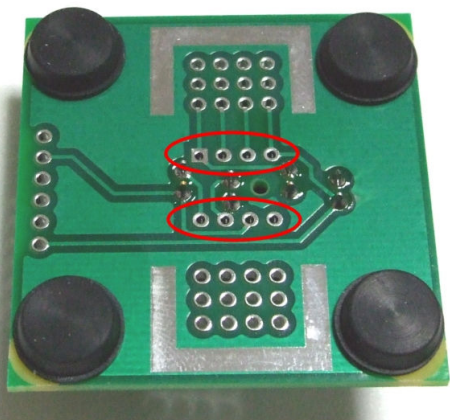
(1) 基板の印刷の向きにソケットを挿し込みます。



(2) 裏側をハンダ付けしてください。

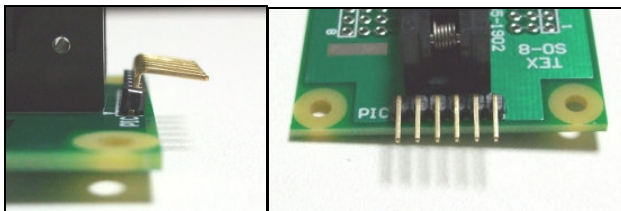


(3) ゴム足を四隅に貼って完成です。



(赤丸部分は特にハンダ付けしません)

(4) Lアングルコネクタをつけると PICkit2 がそのまま挿し込め対応デバイスに書きこみできます。



▲ご注意：

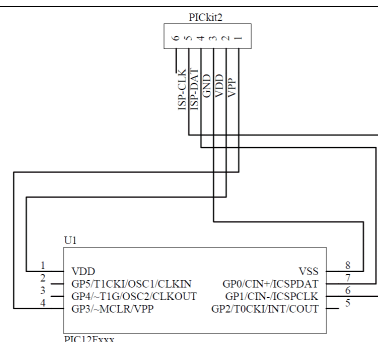
PICkit2 は必ず写真の向きに差し込んでください。
裏表を間違えますとピン順が反対となり IC を損傷します。

◎基板のベタ部分はどこにも配線されておりません。部品面のベタとハンダ面のベタも接しておりません。端子付近にハンダ付けできるよう、パッドを用意していますのでそこを利用してグラウンドに落としたり、バイパスコンデンサをつけたりすることができます。ベタ部分は非常にランドが大きいので 40W 以上のハンダごてを推奨します。

■PICkit2 端子

PICkit2 端子の配線は次のようになっています。

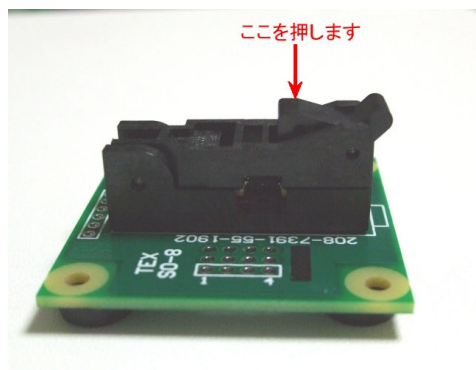
ISP 端子番号	名称	用途	SO8 の対応するピン番号
1	VPP	書きこみ電源 (約 12V)	4
2	VDD	電源 (5V)	1
3	GND	グラウンド	8
4	DAT	ISP データ	7
5	CLK	ISP クロック	6
6	PGM	低電圧書き込み用	NC (未接続)



■使い方

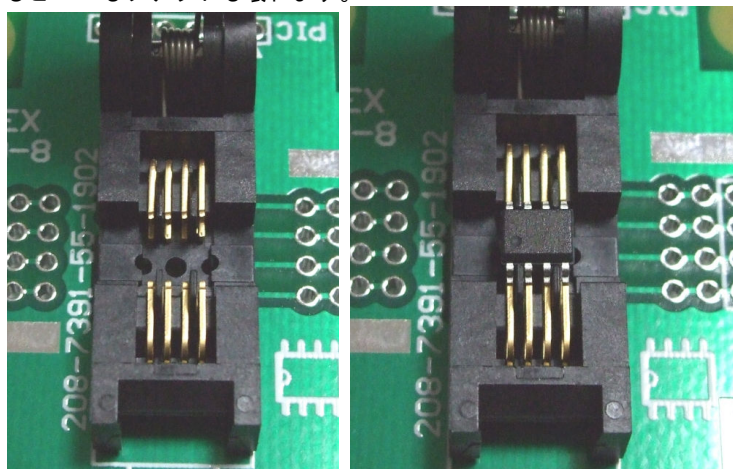
(1) フタを開ける

写真のようにフタの上部を押すと開きます。バネが入っていますので、簡単に開きます。



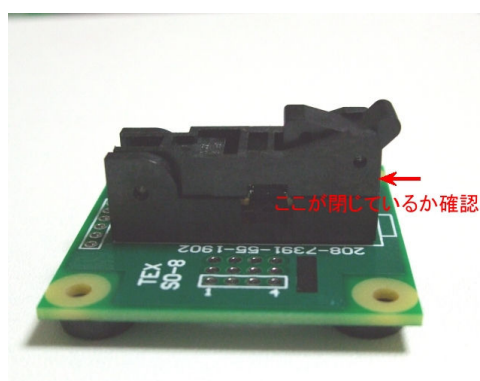
(2) デバイスを挿入する

写真のようにピンセットなどで I C をおいてください。向かって左下に 1 番ピンが来るようにします。写真のように置けない場合はこのソケットには合いませんので使用しないでください。無理にフタを閉じると I C もソケットも壊れます。



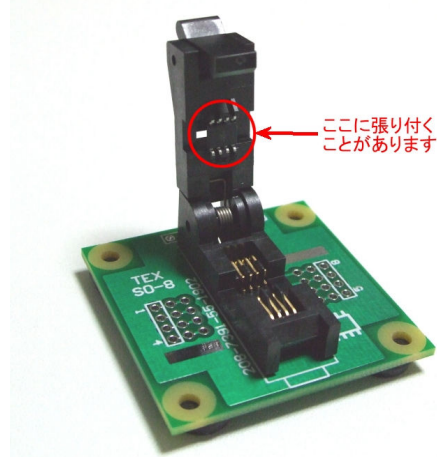
(3) フタを閉じる

そっとフタを閉めます。ロックが浮いていないか確認してください。引っかかっていない場合はバネの反動でフタが開き、衝撃で I C が飛んでいくことがあります。



(4) デバイスの取り出し

フタの上部を押すと開きます。デバイスによってはフタ側に I C が張り付くことがあります。I C リードのフォーミング（曲げ加工）がフタに挟まってしまうためで不良品ではありません。ピンセットなどで取り出すなど、工夫していただきますようお願いいたします。



■MPLAB の PICkit2 対応状況

2008 年 5 月現在 MPLAB IDE v7.60 で書きこみが可能なもの

- ・ PIC12F675
- ・ PIC12F508
- ・ PIC12F509
- ・ PIC12F683

書きこみできないもの

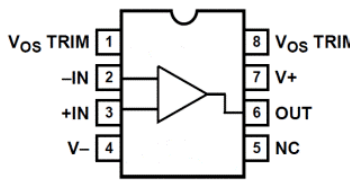
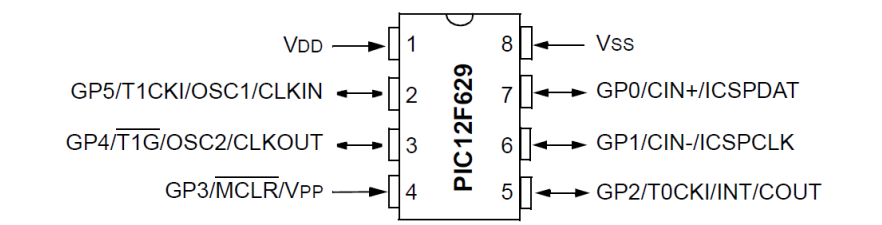
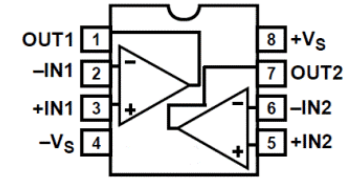
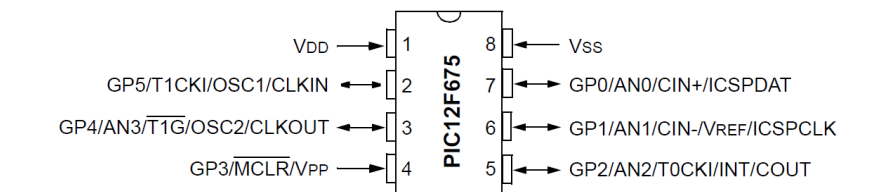
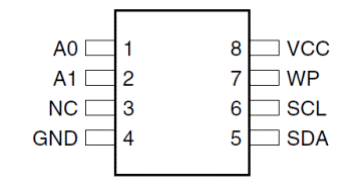
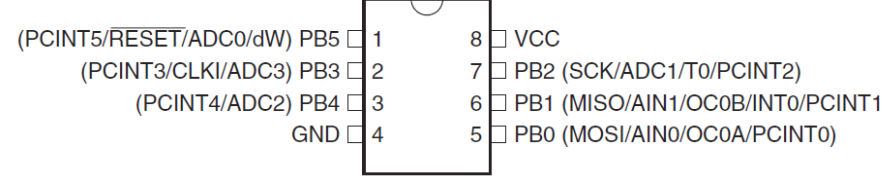
- ・ PIC12C509,509A
- ・ PIC12F629
- ・ PIC12HVxxx など

※PICkit2 はバージョンアップにより対応デバイスが増えますので microchip.com の情報もご覧ください。

■参考資料

◆品番によってはこのソケットに入らないパッケージもありますので、メーカーの Package 情報をご確認ください。

◆同じパッケージ名称は同じサイズとは限りません。メーカーにより呼称が同じでもサイズが異なる場合があります。

一般的な 1 回路入りオペアンプ  ◎TRIM 端子の有無は型番によります。	PIC12F629 
一般的な 2 回路入りオペアンプ 	PIC12F675 
一般的な I²C EEPROM(24C256)  ◎A0~A2 の端子は容量によります	ATTINY13 (パッケージ : S8S1) 

■使用上の注意

- ・ソケットや基板の接触抵抗・浮遊容量がありますので、高精度のアナログ回路や高周波回路で使用する、これらが問題となり IC の性能を 100% 生かせない場合があります。ソケットで抜き差しが容易になる半面、IC の性能を犠牲にすることになりますので予めご了承ください。
- ・デバイスによってはソケットを開けると、フタ側に IC が張り付くことがあります。これは IC リードのフォーミングがソケットに引っかかるためで、ソケットの成型不良や品番違いではありません。工夫していただきますようお願いいたします。3M 製ソケットはこの 1 種類しかありません。
- ・ソケットを開け閉めは確実に行ってください。
- ・本キットはエンジニアの方を対象にした製品です。本製品をお使いになるにはある程度の電氣的知識を必要とします。・本モジュールを使用したことによる、損害・損失については一切補償できません。
- ・製造上の不良がございましたら、良品とお取替えいたします。それ以外の責についてはご容赦ください。

Copyright © 2008 Strawberry Linux Co.,Ltd.

有限会社ストロベリー・リナックス 2008 年 5 月 23 日 第 1 版